

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005年3月15日作成)

委員会名	計画設計情報小委員会	主 査 名：湯本長伯
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	委員長名：服部岑生
設 置 期 間	2004年 4月 ～ 2008年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画	設計の対象が「リアル」な空間・製品から「サイバー」な要素をも融合したデュアルな状況にあることを踏まえ、「情報的存在としての設計対象」をも取り込む。従って、①空間の計画設計に関わる様々な情報の問題（計画設計に用いる人間・空間・環境情報、計画設計そのものに関する情報、計画設計を支援するシステム・組織に関する情報、計画設計を行う社会環境に関する情報）と、②情報の世界における空間及び計画設計の問題（ネットワークの世界に在る様々な場や空間（WEB PAGE）について(インターネットを含む)、情報世界に構成された空間の特性について(CAD,CG 画像,CG 動画、形状+状態データの可視化など)、いわゆる情報デザインについて)をバランスしつつ扱う。	
委員構成 (委員名 (所属))	地域性を考慮しながらも、旅費該当者は3名以内としている。 公募委員については、ソフトな設計/デザインの分野や情報デザインの分野、更にはデジタルデザイン分野にある方などを構成メンバーとする。	
設置 WG (WG 名：目的)	計画設計情報 WG (旧・計画設計情報小委の活動を承継する部分はWGを形成して行う。具体的には、年1～2回のセミナーを開催しながら書籍の内容を社会に周知することと、その内容を定期的に再精査し、また外部からの意見を受けながら、内容のヴァージョン・アップを担当する。)	
2004 年度予算	135,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	4/24 5名 6/4 8名 8/20 9名 10/18 5名 11/12 5名 2005/02/20 5名
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 間の計画設計に関わる様々な情報の問題検討 (計画設計に用いる人間・空間・環境情報、計画設計そのものに関する情報、計画設計を支援するシステム・組織に関する情報、計画設計を行う社会環境に関する情報) ・ 情報の世界における空間及び計画設計の問題検討 ネットワークの世界に在る様々な場や空間 (WEB PAGE)について(インターネットを含む)、情報世界に構成された空間の特性について(CAD,CG 画像,CG 動画、形状+状態データの可視化など)、いわゆる情報デザインについて)をバランスしつつ扱う。
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>ラウンドテーブル形式の半公開研究会を重ね、その成果を基に年次の公開研究会を行うための資料収集</p>

その他評価すべき 事項	
----------------	--